

岩船米生育速報(7月20日現在)

村上農業普及指導センター

生育概況

草丈: やや長～長い 茎数: やや少～並

葉数: やや早い(一部やや遅い) 葉色: 並～やや濃い(一部濃い)

※生育が後ずれしたほ場や基肥一発ほ場では、草丈が長く、葉色が濃くなっている。

○梅雨入り後の断続的な降雨と7月上旬の高夜温と日照不足の影響により、中干し効果が十分に現れず、また上位葉が急伸長したことから、草丈はやや長～長くなり、葉色は並～やや濃くなっている。

○生育の後ずれや基肥一発肥料(穂肥チッソ成分の吸収)により、葉色が濃くなったほ場が多い。

○各地で幼穂が確認されており、出穂期は平年よりやや早い見込みであるが、荒川沿いなど一部地域ではやや遅れ気味となっている。

当面の管理のポイント

コシヒカリ1回目穂肥は、生育診断に基づき慎重な施用を!

○幼穂形成期以降は飽水管理を徹底し、ほ場を乾かさないように注意しましょう。

○全般に草丈が長めで、生育のほ場間差や地域差が大きいので、コシヒカリの1回目穂肥は生育診断に基づいて慎重に施用しましょう。また後期栄養確保のため、2回目穂肥は必ず施用しましょう。

○カメムシの発生が多い(6月29日カメムシ注意報発表)ことから、出穂前の草刈りと出穂後の薬剤防除を徹底しましょう。

【コシヒカリ】(*印は基肥一発肥料)

調査場所	田植	草丈(cm, %)			茎数(本/m ² , %)			葉数(葉)			葉色(SPAD値)		
		本年	指標比	前年比	本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差
山北*	5/8	82	114%	115%	460	108%	113%	11.4	0.2	-0.2	36.4	3.4	7.1
(大毎)													
朝日	5/12	78	105%	110%	409	91%	108%	12.2	0.2	-0.8	32.3	-1.7	0.0
(川端)													
村上*	5/19	71	99%	111%	355	81%	77%	12.1	0.4	-0.2	41.0	9.0	7.8
(鑄物師)													
神林	5/10	77	110%	107%	482	115%	116%	12.0	0.5	-0.2	31.8	-0.7	-0.8
(牛屋)													
荒川	5/8	80	108%	116%	372	91%	76%	11.2	-0.3	-0.5	38.0	4.3	4.1
(名割)													
関川*	5/10	77	107%	111%	398	95%	72%	11.3	-0.4	-0.7	41.6	7.1	5.7
(下関)													
平均	5/11	77	107%	111%	417	98%	96%	11.8	0.1	-0.5	35.8	2.5	2.6

○平均は水稻作付面積に応じて、加重平均を出しています。

日本一を目指して、岩船米コシヒカリ 1等級比率 95%を達成しよう!

問い合わせ先: 村上農業普及指導センター

TEL : 0254-52-7930 E-mail : ngt111240@pref.niigata.lg.jp